

平成25年度 単位施策評価表

所属 10400000
総合政策部 秘書広報課

施策	7104 市民参画の充実						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
単位施策目的	パブリックコメントの実施、地域市政懇談会の開催等を図る。						
成果指標	まちづくり懇談会出席者数						
目標達成状況		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [人]	予定	920.00	940.00	960.00	980.00	1,000.00
		実績	957.00				
	成果指標2 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標3 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 []	予定					
実績							
単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	552,053			0	0	
	実績	523,145			0	0	
内部評価	貢献度	まちづくり懇談会ふれあいトークの出席者を増やし、市民の姿勢への参画を促すことは、上位施策の「住民参加の満足度」の向上に大きく貢献している。					
	達成状況	本年度は目標値に達している。					
	課題	懇談会開催の周知を広報紙やHPのほかフェイスブックやツイッターで数多く行い、出席者の増加を図るほか開催場所や時間等も検討する事が必要であると思料する。					
	取組方針	懇談会実施後に行うアンケート調査を基に、開催日数や時間、場所を検討し、懇談会の出席者の増加を図る。					
外部評価	<p>市民にもっと市政に参加してもらうためには、市政懇談会やパブリックコメント等の周知はまだ不足していると思われる。特にパブリックコメントについては、もっと注目度をあげた上での実施を検討されたい。</p> <p>市政懇談会は、市への要望を話す機会だけになっている。もっと大所高所に立った意見交換が望ましいと思われるため、開催手法について更に工夫されたい。また、市政懇談会等の結果については、市民がいつでも容易に確認できる環境づくりをお願いする。</p> <p>各所で行われるお祭りは、地域に捉われず市民が共有できるものと思われるので、更なる周知を図り、市民の相互参画を促してほしい。</p> <p>最後に、情報の発信は、いかに見てまたは知ってもらうかが重要なため、発信するだけで満足することなく、見せ方等も工夫されたい。</p>						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	670301	市政功労者表彰等事業費				4,244	100
	673201	広聴事業費(栃木)				4,542	100
	673202	広聴事業費(大平)				5,279	100
	673205	広聴事業費(西方)				2,273	100
	679101	議員人件費				325,925	100
	679201	議会運営費				92,445	100
	670801	市長及び市議会議員選挙費				7,672	91
	670701	選挙啓発費				2,507	75
	673204	広聴事業費(都賀)				2,284	75
671501	参議院議員通常選挙費				61,220	72	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 25 年度

会計	一般	款項目	020102	事務コード	673201	事業区分	01	経常的業務	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	広聴事業費 (栃木)												
担当部署	総合政策部 秘書広報課 広報広聴担当 広報広聴チーム												
担当チーム名	中田 博子												
事業の性質	2 自治事務												
根拠法令等													

事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までの、誰(何)を、どうする方法で、どうしたいのが、対象、手段の記入) 市政に関する意見・提案等を募り、市政に反映させる。【主要事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり懇談会ふれあいトーク ・市長へのアイデア直通便 ・メールや投書箱による広聴事業受付 ・栃木青年会議所との共催による市民討議会の開催 ・広聴セミナーへの参加 											
達成目標	<p>まちづくり懇談会出席者数</p>											

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他財源	0	0
一般財源	36	42
事業費 a	36	42
人件費 b	5,250	4,500
減価償却費 c	0	0
総事業費 a+b+c	5,286	4,542
結果指標 1	225.00	244.00
結果指標 2	788.00	957.00

事業費・指標の推移	平成24年度	平成25年度
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり懇談会ふれあいトーク ・市長へのアイデア直通便 ・メールや投書箱による広聴事業受付 ・栃木青年会議所との共催による市民討議会の開催 ・広聴セミナーへの参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり懇談会ふれあいトーク ・市長へのアイデア直通便 ・メールや投書箱による広聴事業受付 ・栃木青年会議所との共催による市民討議会の開催 ・広聴セミナーへの参加
その成果	まちづくり懇談会出席者数	まちづくり懇談会出席者数

事業の事後評価	妥当性	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当
	コスト削減の余地	無	無	無	無	無	無	無	無
受給者負担	負担	適正	適正	適正	適正	適正	適正	適正	適正
	負担	適正	適正	適正	適正	適正	適正	適正	適正
類似事業の有無	有	無	無	無	無	無	無	無	無
	有	無	無	無	無	無	無	無	無
成果向上の余地	有	有	有	有	有	有	有	有	有
	有	有	有	有	有	有	有	有	有

事業改善計画
 (改善内容とその効果を具体的に記入)
 寄せられた市民の意見・提案等をいかに市政に反映させるかについて検討する。

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	020102	予算事業コード	673202	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	広聴事業費(大平)												
担当部署	大平総合支 大平地ま課 地域自治担当												
係担当	子一ム名	地域自治担当										担当者	鈴木 宏彰
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等										

事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までの、種(御)を、どういう方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)</p> <p>・まちづくり懇談会ふれあいトークの開催</p> <p>・市民に対する要望等の処理</p> <p>【主要事業】</p>											
達成目標	<p>まちづくり懇談会出席者数</p>											

単位：千円、人	平成24年度	平成25年度	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他特財	0	0	0
一般財源	29	29	29
事業費 a	29	29	29
人件費 b	2,250	2,250	5,250
減価償却費 c			
総事業費 a+b+c	2,279	2,279	5,279
結果指標 1	179.00	183.00	183.00
結果指標 2			

事業の内容	<p>○事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり懇談会ふれあいトークの開催 ・市民に対する要望等の処理 <p>○その成果</p> <p>さまざまな広聴事業を行うことにより、市民の声を市政に反映することができた。</p>	<p>平成24年度</p>	<p>平成25年度</p>			
事業の事後評価	<p>妥当性</p> <p>妥当</p>	<p>コスト削減の余地</p> <p>無</p>	<p>受益者負担</p> <p>適正</p>	<p>上位貢献度</p> <p>有効</p>	<p>類似事業の有無</p> <p>無</p>	<p>成果向上の余地</p> <p>無</p>
算出方法	<p>指標名</p> <p>懇談会参加者数</p>	<p>単位</p> <p>人</p>				

事業改善計画	<p>(改善内容とその効果を具体的に記入)</p> <p>・まちづくり懇談会ふれあいトークを開催し、市政の報告及び市民からの要望等を伺う。</p> <p>・メールや投書箱を活用し、市民の声を市政に反映する。</p>					
事後評価						

事

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	020102	事務事業コード	673203	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他		基本施策		単位施策
事業名	広聴事業費 (藤岡)														
担当部署	藤岡総合支 藤岡地ま課 地域自治担当 地域自治チーム														
係担当チーム名	担当者 五十畑文寛														
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等												
事業の概要	<p>(事業完了) (事業期間のない事業は平成30年度) までに、趣(向)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 地域住民の声を広く聴く機会を設け、市政に反映させる。 ・まちづくり懇談会ふれあいトークの実施。 ・広聴案件の処理。 【主要事業】</p>														

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込	
国庫支出金	0	0	
県支出金	0	0	
地方債	0	0	
その他特財	0	0	
一般財源	42	54	
事業費 a	42	54	
人件費 b			
減価償却費 c	2,250	2,250	
総事業費 a+b+c	2,292	2,304	
結果指標 1	100.00	120.00	
結果指標 2			

事業の内容	その成果
市政に関する地域の声を聴く懇談会の実施。 みんなの声ボックスの設置管理	平成24年度 平成25年度
【内容】 ・まちづくり懇談会ふれあいトークの開催。 ・メールや投書箱による広聴事案受付。 【成果】 ・まちづくり懇談会ふれあいトークを開催し、地域住民の声を聴く機会を設けた。	達成目標 達成 成果 達成
事業の事後評価 妥当性 妥当 コスト削減の余地 無 受益者負担 適正 上位貢献度 有効 類似事業の有無 無 成果向上の余地 有	算出方法 各市区市政懇談会参加者数の計 125目標数値：240人 市政懇談会参加者数 2,304 120.00

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 懇談会への参加者の増を図る。
事後評価備考	

専

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	020102	予算コード	673204	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策	
事業名	広聴事業費(都賀)			都賀総合支 都賀地ま課 地域自治担当	担当者	縮野律子	主	7104	市民と行政の協働と情報共有化の推進	市民参画の充実	事業期間	H18 ~ H29 年度	全体事業費 (人件費除)	4,368 千円
担当部署 係 担当部署名	2	自治事務	根拠法令等											
事業の性質	(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の目的) ・まちづくり懇談会ふれあいトーク ・投書箱(要望、意見書) 【主要事業】													
事業の概要	達成目標 まちづくり懇談会出席者数													

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特財	0	0
一般財源	38	34
事業費 a	38	34
人件費 b	2,250	2,250
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	2,288	2,284
結果指標 1	3.00	3.00
結果指標 2	126.00	97.00

事業費指標の推移	事業の内容 その成果		算出方法	
	平成24年度	平成25年度	指標名	単位
事業費	市政に関する意見や要望、提案等を募り、市政に反映させる。 ・まちづくり懇談会ふれあいトーク	市政に関する意見や要望、提案等を募り、市政に反映させる。 ・まちづくり懇談会ふれあいトーク	実施事業数	件
人件費			参加人数	人

事業の事後評価	事業の事後評価		事業の事後評価	
	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度
妥当	無	適正	有効	無
無	無	無	無	無

事業改善計画
(改善内容とその効果を具体的に記入)
自治会主催で開催している本庁と、支所主催で開催している総合支所のまちづくり懇談会の形式を統一していく必要がある。

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 25 年度

会計	一般	款項目	020102	予算事業コード	673205	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	
事業名	広聴事業費 (西方)											
担当部署	西方総合支 西方地ま課 地域自治担当 地域自治チーム											
係担当チーム名	西方総合支 西方地ま課 地域自治担当 地域自治チーム											
事業の性質	2 自治事務		根拠法令等									

事業の概要	<p>(事業完了 (事業期間のない事業は平成30年度) までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり懇談会ふれあいトークの実施。 ・広聴案件の処理。 <p>【主要事業】</p>											
達成目標	<p>事業完了 (事業期間のない事業は平成30年度) の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見・提案等を市政に反映させる。 											
成果目標	<p>まちづくり懇談会出席者数</p>											

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他補助	0	0
一般財源	25	23
事業費 a	25	23
人件費 b	2,250	2,250
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	2,275	2,273
結果指標 1	92.00	127.00
結果指標 2		

事業の内容	その成果
<p>平成 24 年度</p> <p>市政に関する地域の声を聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを実施する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西方地域における開催回数 3回 	<p>平成 25 年度</p> <p>市政に関する地域の声を聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを実施する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西方地域における開催回数 3回

算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
指標名	算出方法	単位	妥当	無	適正	有効	無	無
指標参加者数	各地区懇談会参加者数の計 125目標数値120人	人						
結果指標 1								
結果指標 2								

事業改善計画

(改善内容とその効果を具体的に記入)

まちづくり懇談会への参加者の増に努める。

事業評価番号

